

未来を考える

MORIKADO JC



門真市 市長

宮本 一孝氏

守口市 市長

西端 勝樹氏

JCの活動は必ずどこかで役に立つ？！

例会・事業報告・案内



Junior Chamber International Japan
MORIGUCHI KADOMA

Vol.12





理事長コラム

一般社団法人 守口門真青年会議所 2022 年度
第 18 代理事長 竹内 太司朗

御礼

師走の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は一般社団法人 守口門真青年会議所に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また、今年 1 年間この広報誌をお読みいただきまして、重ねて御礼申し上げます。

今年 1 年間、振り返ってみますと、明るい豊かな守口市、門真市の創造に向け、その創造に向けて様々な新しい挑戦してきました。その挑戦は 100%成功したというものではなかったかもしれませんが、何もせず成長がないことと比べると良かったと思います。次ページには、今年 1 年間、まちのためや自身のために何を気付くことができたのか、主な内容をご紹介します。

この広報誌においても、多くの方々と対談をさせていただきました。対談においても、私のみならず、メンバーも今後活かすことができる様々なことを学ぶことができました。対談で会うことができたご縁と学びは私たちの宝物となりました。お忙しいなか、私たちと対談をしていただいた皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございます。これまでの対談の内容はホームページからでもご覧になることができますので、まだご覧になっていない方がいらっしゃいましたら、是非ご確認ください。

2022 年度は 12 月 31 日をもって最後を迎え、私の理事長としての任期も満了となりますが、今月、最後の例会として卒業式がおこなわれ、またメンバーを称え合い、働くことなどを目的とした大納会も残っておりますので、最後まで頑張ってください。

そして、いよいよ 2023 年度を迎えます。2023 年度は藤井一樹君が理事長となり、また新たな守口門真青年会議所を築き上げ、より良いまちづくりや、メンバーの成長につながる事業をおこなっていきます。是非ともご期待ください。また、その素晴らしい 2023 年度からともに活動できる方も大募集しております。

末筆ながら、改めて、2022 年度に出会えた皆様に心より感謝申し上げます。私の任期は間もなく満了となりますが、これからも守口門真青年会議所は続きます。今後とも変わらぬ御支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

副理事長 藤井 一樹

宮本 一孝

西端 勝樹

専務理事 松村 翔太

未来を考える

正副理事長対談

竹内 太司朗 × 門真市長 × 守口市長 × 副理事長・専務理事



コロナ禍を通して変化したりリモートワーク

竹内…コロナ禍において、リモートワークを活用して仕事ができる世の中ができてきました。市役所において何か変化したことなどございましたか？

西端…コロナ禍では、市役所内でリモートを活用しました。

宮本…研修や講習などはリモートを活用していました。関係諸団体との調整やちょっとした打ち合わせは、とてもやりやすくなりました。

西端…コロナの影響もあり、当たり前ものになったと思います。今後もこのような活用は増えると思います。

宮本…一方でバランスも大事ですね。リモートで会議を行うと情報も薄くなることもあります。言葉が重なりすぎるとやりにくい場合もある。

西端…その会議に参加している人の表情を読み取ることも難しく、空気感を作るのも難しい場合があります。あるかもしれません。

AIの活用で市の職員数は変化するのか

金子…AIの活用で、職員数が減少したりしますか？人間でやると、数日かかるものが数分でできる場合もあります。

宮本…AIの活用は検討はしていますが、業務を省略化した分、違う仕事が増えてくる可能性もあります。そういったことを考えると、人数が減るということにはなりません。

自治体の在り方について

坂元…私たちは、守口市、門真市の自治体の在り方を考える例えを行いました。過去に守口市と門真市の合併について住民投票がありました。現在、自治体の在り方はどのようにお考えでしょうか？

西端…実際、個々の市で個々の自治体の運営を考えることは限界にきていると思います。下水処理場の維持なども個々の市では課題になっています。色々な考え方がありますが、どこかの市と協力したり合併することも一つの考えだと思えます。



宮本…財政的なことを考えると、現状、小規模自治体ほど手厚い財政制度になっているため、合併が一概にメリットばかりとは言えないこともあります。多くの人材が集まることを考えれば、自治

体の広域化もメリットがあると思います。

西端…過去の選挙から、守口市門真市の合併の話はなくなっていますが、将来的には合併は考えていかないといけないと思っています。人材が集まることのメリットももちろんありますし、単独で維持をすることに限界が出てきている部分もあり、最終的には合併の議論はされていくとは思っています。

竹内…さいたま市が合併されたことについては青年会議所とともに議論をされたと聞いています。私たちも、今後、守口市門真市の合併についてや、広域自治体の在り方などをしっかりと考えていきます。

未来の子供たちの居場所

藤井…昔は校庭で遊ぶ子供たちが多かったように思います。しかしながら、現在、室内でのゲームも増

えてきました。子供たちの遊び方や考え方など教育において、変化したことはありませんか？

宮本…現在、不登校や長期欠席も増えているのは事実です。コロナの影響もあるかもしれませんが、夜中にスマホを使用して寝ることができず、不登校にもつながっています。生活リズムがくずれ、自律神経にも影響しているようです。そういった課題を解決することが必要な状況です。

西端…コロナ禍におけるGIGAスクールの政策で、教育環境が大きく変わりました。今の時代では、一人一台のタブレットが配布され、これまでの教育に対する価値観はかなり変わったと思います。

竹内…公園では、球技などの様々な遊びだけでなく、ゲームをしている子供たちもいらしゃいます。今後、公園や体育館の在り方はどのように考えていますか。

宮本…球技やゲームなど何でもできるというよりは専門性をもつ空間を考えることも大事です。ドローンができる場所や公園もなく、やるとすれば、体育館しかないという現状です。そのようなことを考えると、専門性を考えながら、棲み分けなども必要ではないかと考えています。

西端…守口市の公園については力を入れて進めて

います。市民のニーズを考えながら、球技もできる公園もつくっています。次の公園は、屋根があつてゲームができるような場所も検討しています。

村山…私たちは、子供たちのニーズを考えて例会や事業を計画したことがあります。eスポーツを実施したり、youtuberにゲストとして参加していただいたこともあります。結果的に、申込みの定員はすぐに達しました。年齢も中学生、高校生が多く人気があった。公園や体育館のニーズを高めるためには、そういったことを考える必要があると思います。

宮本…青年会議所はわんぱく相撲を行っているので、eスポーツもあわせてやっても面白いかもしれませんね。負けてしまったお子様も帰らずに最後まで参加できそうです。



藤井…そのようなこともしっかりと検討していきたいと思えます。また、青年会議所もそのようなことができる環境について、市に対して、提言したいし、お願いしたいと思っています。

竹内…学校教育もプログラミング教育もおこなっていて、プログラムを使ったゲームやマイクラも子供たちには人気があります。メタバースという言葉にも慣れ始め、自治体も力を入れ始めています。

宮本…メタバース空間の使い方や、活用方法を検討しています。しかしながら、ただ作るだけだと意味がなく、利用者が常時どれだけいるのか、現実的なことを考えることが必要です。

西端…10年前、このような世の中に本当になるのかと考えていたことが、現在当たり前になっているものもあります。そう考えると、今よりも早いスピードで皆様が仰るような時代になっている可能性はあります。ホームページの見方をわからない人もいますかと思えますし、市民の皆様全員に理解をさせていただくことは難しいかもしれませんが、時代の進歩や変化についていき、若い世代の方も一緒に考えていけるような自治体が良いと思います。

伝統文化の未来

松村…守口市市民まつり、ふるさと門真まつりが3年ぶりに行われました。私たちも参加ができ、とても楽しかったです。共通の催しとして、河内音頭が行われておりましたが、文化や歴史は今後どのような変わっていくと思いますか？

西端…伝統は引き継いでいくべきだと思いますが、

やり方は変わってくるかもしれませんが。守口市市民まつりは盛大におこなわれました。イベントがあると人が集まると思っています。豊秀松月線もイベントを行いました。多くの人が集まりました。外に出て色々なことを味わえることは、これから変わらないことだと思いますが、まつりの形については時代ごとに変わっていくかもしれません。

宮本…盆踊りもTikTokに変わるかもしれませんね。踊りや音楽も変わってオリジナルで変わってきている。今の若い人の考え方で引き継がれながら、新しい形に変わっています。若い世代で考えられると新しい形になる。余談ですが、私の親以上の世代の出会いには盆踊りでした(笑)

金子…今はマッチングアプリを使用している方も多いです。実際外で出会いが少なくなってきているのかなと思います。



す。

竹内…市役所の面接などでもマッチングアプリに備わっている機能が使えるかもしれません。(笑)

西端…この対談で、本当にその世の中が来るのかとは思いますが、10年後、振り返ると、当時そのような話をしていたとなるかもしれませんね。

宮本…20年前はフロッピーで仕事をしていた。USBも使わなかった。過去を振り返り、逆算をしながら、これからの時代がどうなるかを考えることが大事だと思います。

2050年の市役所の未来とは

竹内…最後に2050年の市役所はどうなっているのか、市長がこうやってみたいという政策ではなくこうなっているのでは？という予測でお話ください。

西端…もしかしたら市役所が無くなっているかもしれませんね。

宮本…そうになると、別々の場所で仕事をしている職員が市民に直接出向く場面も出てくるかもしれませんね。

竹内…確かにこれだけのサービスがAIに変わるとするならば、あり得る未来かもしれません。青年会議所は、輝く未来を描きながら、自治体にも貢献できるように邁進してまいります。本日はありがとうございました。

例会・事業報告

11月1日～4日 JCI世界会議 香港大会@沖縄

当初、世界中からJCメンバーが香港に集い世界会議がおこなわれる予定でしたが、コロナの影響もあり、それぞれの国がサテライト会場を設置し実施されることが決定し、日本では沖縄で開催されました。全国から集まった仲間と沖縄の伝統文化や世界の伝統文化を味わいながら親睦を深めることができました！



11月6日 守口市民まつりブース出展

命つむぐ健康教育推進委員会を中心にプロテインドリンクの販売を行いました。プロテインドリンクは美容や健康に役に立つことに加え、保存もできることから、災害が起きた時に水さえあれば、栄養を補給できるという優れた飲み物です。是非皆様も防災グッズの1つに入れておいてください。3年ぶりに行われた「守口市民まつり」で、多くの市民の方々と良い交流ができました！ありがとうございます！



11月6日 守口市ベビーファースト宣言

守口市民祭りのオープニングセレモニーにて、西端市長が守口市にてベビーファースト運動の取り組みとして、「子育てしやすい日本一のまち 守口を実現します！」と宣言されました。ベビーファースト運動は日本青年会議所が推し進めている運動で、守口市が共感していただき、宣言されました。このベビーファースト宣言は大阪府下の自治体では初の取り組みです！



11月8日 FM Hanako 【挑戦】 担当：未来地域∞創造確立会議

2022年度の守口門真青年会議所も様々なことに挑戦してまいりました！ラジオでは個人のプライベートや仕事で今年1年で挑戦をしたこと語り合い、「まずはやってみる」というところが大事で、そこから出てくる反省や失敗を如何に乗り越えていくかを考えていくほうが良いという意見も出てきました。皆様の2022年度の新しい挑戦は何でしたか？



11月18日 11月度例会【問われる真価！もりかどJC 3.0】

メンバー数を増やす「拡大」について学びました。青年会議所は、明るい豊かなまちの創造を目指し、様々な場所で活躍できるリーダーを育成します。私たちは、多くの皆様にこれらの経験ができる団体に入会をしていただき、繋がりを大切にしながら目的を達成していきたいと考えています。そのために、新入会員が中心となり、入会を試みたい組織、そして、人が辞めない組織をつくるための方法をまとめた提言書を作成しました。また、今例会には、2023年に入会を検討されている4名の方々がオブザーブとして出席されました！



例会・事業予定

12月8日 12月度例会 卒業式・謝恩会

青年会議所は40歳で卒業を迎えます。これまで守口門真青年会議所とともに活動してきた卒業生3名を盛大に祝う卒業式が行われます。また、本例会では2022年度竹内理事長から2023年度藤井理事長予定者へ、途絶えることのないJCの想いを伝える式（プレジデンシャルリリース伝達式）が行われます。

FM MORIGUCHI 82.4

FM
HANAKO



FM HANAKO 「守口門真 JC のモカチャンネル」

毎月第2火曜日 18:00 ~ 18:30 放送中!!

新入会員募集中!

青年会議所とは

各地の青年会議所の事を「LOM(ロム)」と呼び、年齢は20歳~40歳までとする会員制の団体です。世界では、128の国と地域に活動拠点がおかれ、Junior Chamber International(JCI.国際青年会議所)として、次世代を担う経済人、社会活動家を育成する機関となっています。

日本JCの理念は、1950年に採択された「明るい豊かな社会」の実現を理想とし、

- ・個人の修練(トレーニング)
- ・社会への奉仕(サービス)
- ・世界との友情(フレンドシップ)

の「三信条」を日々の運動と活動を行うなかで、磨いていきます。

こんな方々も会員でした

世界編

ジョン・F・ケネディ 元アメリカ大統領
ビル・クリントン 元アメリカ大統領
ジャック・シラク 元フランス大統領
ビル・ゲイツ マイクロソフト創設者

日本編

小泉 純一郎 元内閣総理大臣
麻生 太郎 元内閣総理大臣
森 喜朗 元内閣総理大臣
石原 慎太郎 元東京都知事
小泉 進次郎 衆議院議員
高須 克弥 高須クリニック院長
鳥井 信一郎 元サントリー会長

その他多くの著名人が会員でした。



一般社団法人 守口門真青年会議所

〒570-0038 大阪府守口市河原町 10-15 テルプラザ 2 階 217

TEL : 06-6998-0781

FAX : 06-6998-0782

E-mail : office@morikado-jc.com

HP : http://www.morikado-jc.com



Official Site

